

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また取扱説明書は大切に保管してください。

sukusuku[®] low chair

すくすくローチェア 3



動画を見ながらカンタン組み立て

<https://youtu.be/LePxIVkBpIE>

動画は右記のQRコード
からアクセスできます。



⚠ 組立ボルトは定期的な締め直しが必要です。

商標登録

第 4735054 号

「すくすく」は株式会社大和屋の登録商標です

安全にご使用いただくために必ずお守りください

この取扱説明書では、危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」「注意」を以下の定義で用います。

⚠ 警告…人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

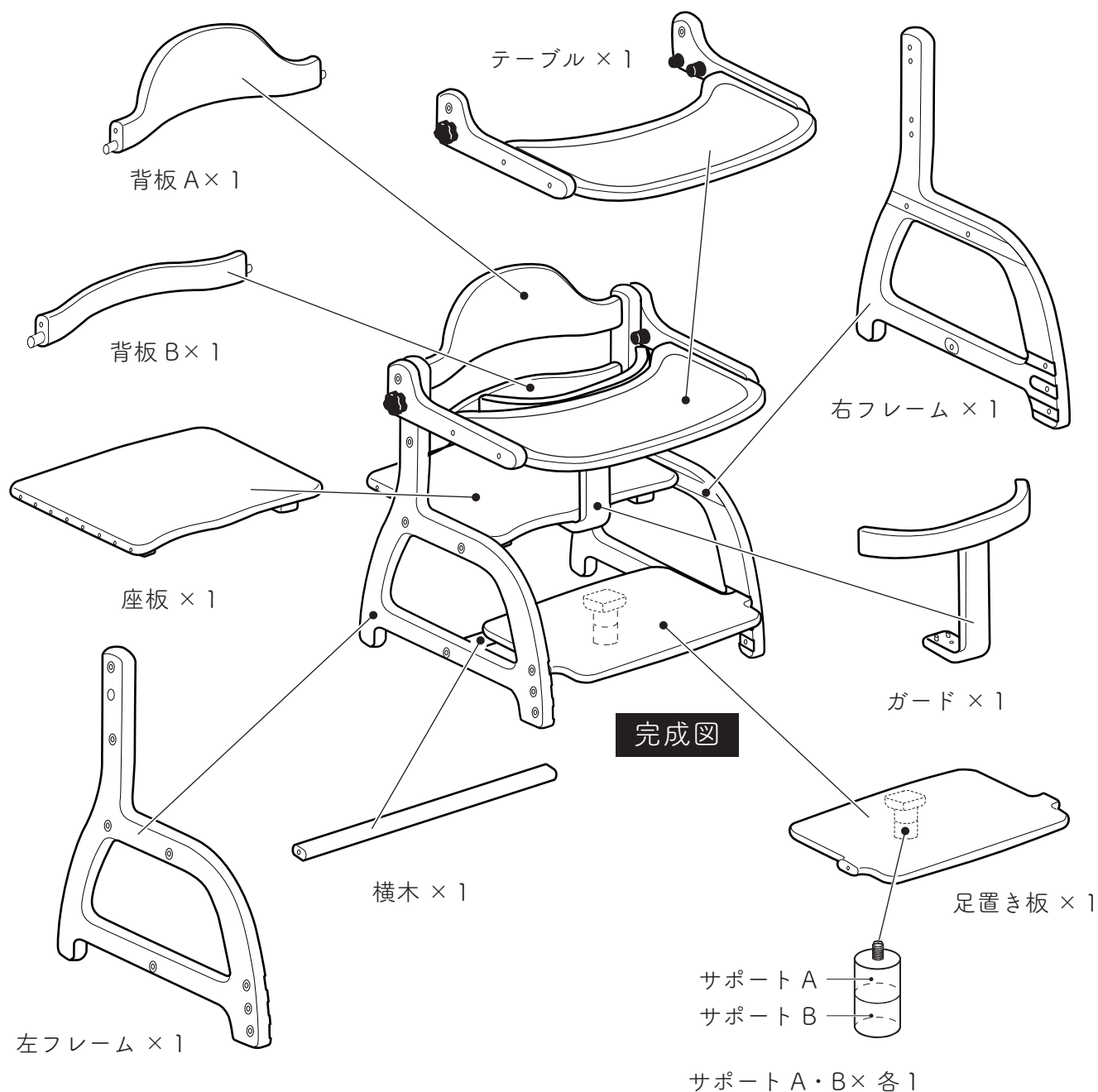
- ストーブなどの火気・危険物の近くで使用しないでください。火災・やけどのおそれがあります。
- ビニール袋・梱包材などは、速やかに廃棄してください。窒息事故などにつながるおそれがあります。
- ボルト・ナットなどの組立部品をお子さまの手が届かない場所に保管してください。お子さまが誤飲するおそれがあります。
- 本製品の対象は、お座りができる概ね生後7か月から体重30kgまでです。
- 生後36か月以下の乳幼児が使用する場合は、必ず保護者が付き添った上で身体保持機構（ガードまたはベルト）を正しく装着してお使いください。
- 生後60か月以下の乳幼児が使用する場合は、必ず保護者の監督下でお使いください。
- 横向きや後ろ向きで座ったり、正座および身体保持機構（ガードまたはベルト）をまたがない状態で座らせないでください。脚、胴、首などがすき間に挟まり、ケガまたは死亡のおそれがあります。
- お子さまに座板・足置き・テーブルの上で立ち上がったり、身を乗り出したりさせないでください。落下や転倒によるケガのおそれがあります。
- ご使用前に、身体保持機構（ガードまたはベルト）の異常がないか、テーブルを使用する場合は、ロックされているかを必ず確認してください。
- ご使用前に、座板・足置き板が固定されていることを必ず確認してください。
- ご使用前に、ボルトのゆるみや木部のひび割れ、ガタツキなどの異常がないか必ず確認してください。
- 本製品は一般家庭用商品です。業務用などその他の用途では使用しないでください。

⚠ 注意…人が軽傷および物的損害を負うおそれがあります。

- 同時に2人以上のお子さまを座らせないでください。
- 座っているお子さまから目を離さないでください。
- お子さまがいきなり乗降りする際は、バランスを崩すと危険ですので、必ず保護者が付き添ってください。
- 踏み台にするなど、いす以外の用途には使用しないでください。乱暴な取り扱いをしないでください。
- 外から力をかけないでください。転倒の危険性があります。特にお子さまが乗っている場合は注意してください。
また乳幼児が乗っていない場合を含み、幼児が外から手をかけたり、よじ登ったりしないように注意してください。
- お子さまを座らせた状態で、本製品の持ち上げや移動および座板・足置き板の高さ調節はしないでください。
- お子さまが使用される場合は、足置き板はお子さまの足が届く高さに取り付けてください。
- お子さまの足が床に届くまでは、足置き板を取り付けて使用してください。
- テーブル使用時は、手や指を挟まないよう注意してください。
- テーブルの回転や固定は、お子さまが触れた状態で行わないでください。お子さまの手指などが挟まれるおそれがあります。
- テーブルを使用しない場合、固定用の穴が露出しますので、注意してください。
- 床に傾斜や段差があるような水平・平坦でない場所や屋外で使用しないでください。
- 直射日光のあたるところで使用しないでください。
- フローリングや畳など傷つきやすい床面で使用する場合は、必ずカーペットなど敷物の上で使用してください。
床面のキズ・破損につながるおそれがあります。
- 本製品は天然木を使用しています。ご使用環境や状況により木部が変形・劣化するおそれがあります。
- 水分が付いた場合はただちにふき取り、高温・多湿の環境にご注意ください。カビや変色のおそれがあります。
- 本製品および付属品を廃棄する場合は、各自治体の指導に従って処理してください。
- 本製品に取り付けられているステッカーを剥がさないでください。安全に使用できなくなったり、塗装が剥がれたりするおそれがあります。

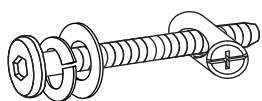
完成図と各部品の名称

図は簡略化されており、実商品と異なる場合があります。
組み立て前に、部品がすべてそろっているかご確認ください。

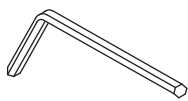


部品表（名称と個数）

60mm



組立ボルト（丸ナット付）
× 12 セット



六角レンチ
× 1



ノブボルト
× 1

<お客さまでご用意していただくもの>



プラスドライバー

組み立てのご注意

- ・組み立ては、大人2人で行ってください。
- ・組み立て時は、水平な場所にやわらかい布などを敷いてください。本製品や床が傷つくおそれがあります。
- ・組み立て時は、部品の転倒や手足への落下などでケガをしないよう注意してください。
- ・組み立て部品（ボルト・ナットなど）の鋭利な部分でケガをしないよう注意してください。

各種金具類の使用方法

・六角レンチの使い方

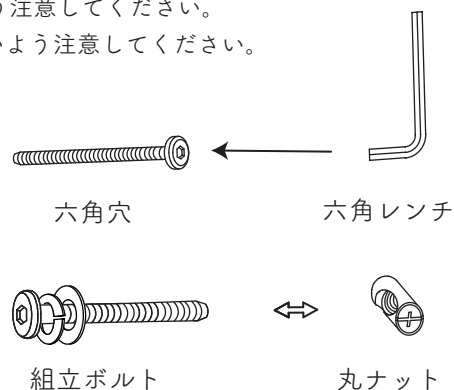
六角レンチをボルトの六角穴に奥までしっかり差し込み、ボルトに対して垂直に力をかけながら締めてください。
※ゆるめる場合も同様

・組立ボルト・丸ナットの使い方

組立ボルトから丸ナットを取り外して使用してください。

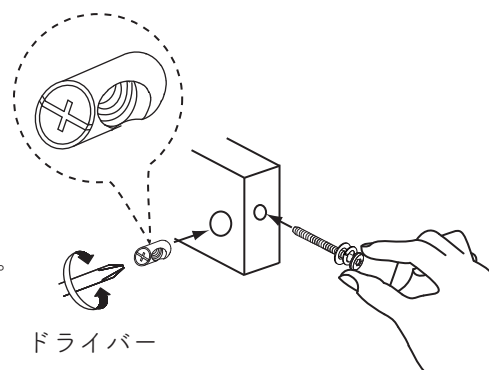
・丸ナットのプラスの長い溝を図の方向にしてください。

ボルトを締める際に、はじめの2～3回転は手で締めてまっすぐ入ることを確認してから、六角レンチを使用してください。
丸ナットの向きはプラスドライバーを使うと調整しやすくなります。
※プラスドライバーはお客さまにてご用意ください。



 ボルトがナットの穴に入らない場合は一度ボルトをゆるめてください。再びボルトをナットの穴に対してまっすぐに入れて、手でゆっくりと締め直してください。

 無理に六角レンチで締めるとボルト・ナットまたは木部が破損します。



エコなゴムの木

「すくすくローチェア」に使われている木は「ゴムの木」。

計画的に植林され、天然ゴムとして樹液が採取されたあとに

家具として再利用される「ゴムの木」はとても“エコ”な材料なのです。

その木の表情は実にさまざま。おとなしい木目もあれば、荒々しい木目も。

ひとつひとつ表情の異なる天然木ならではの

木のぬくもりを感じていただけたら。

そんな思いもこのチェアに込められています。

組み立て方

1. フレームに横木を組み付けます。

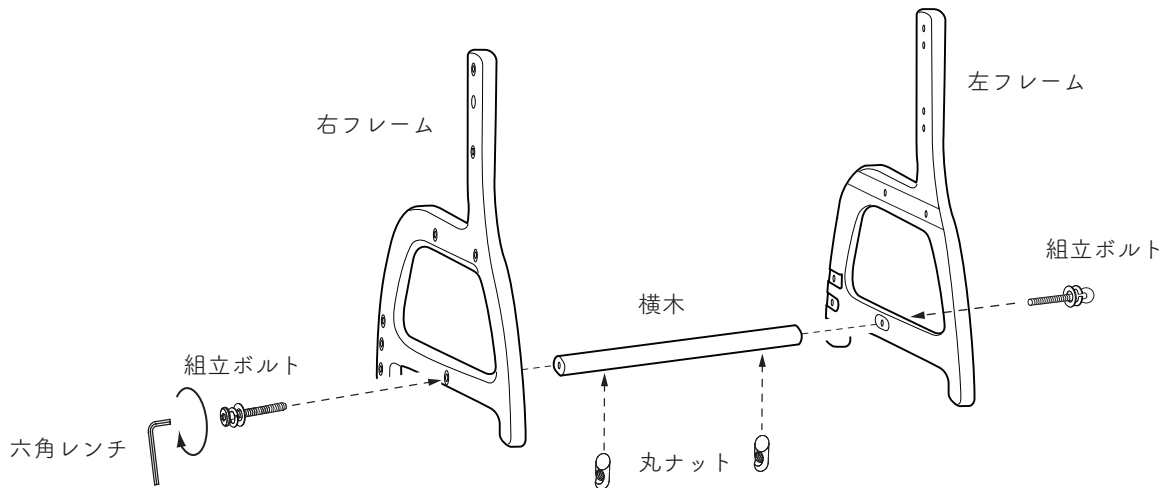
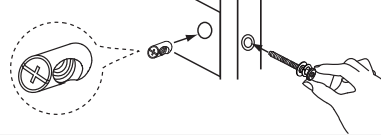
丸ナットを横木の穴に差し込んでください。

組立ボルトを使って、横木を左右のフレームに組み付けてください。

はじめに組立ボルトから丸ナットをはずして使用してください。



ボルトの組み付けはじめは手でゆっくりと締めてください。



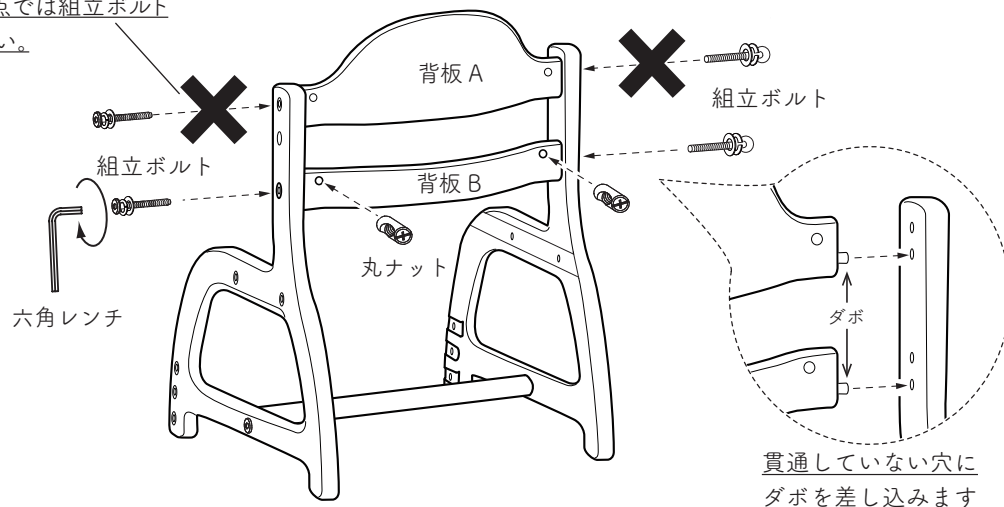
組立ボルトはぐらぐらする程度にゆるくとめてください。手順7.にて足置き板が組みやすくなります。

2. フレームに背板 A・B を差し込みます。

丸ナットを背板 B の穴に差し込んでください。

組立ボルトを使って、背板 B をフレームに組み付けてください。

上側の穴はテーブルを取り付けるときに
使用しますので、この時点では組立ボルト
を取り付けしないでください。



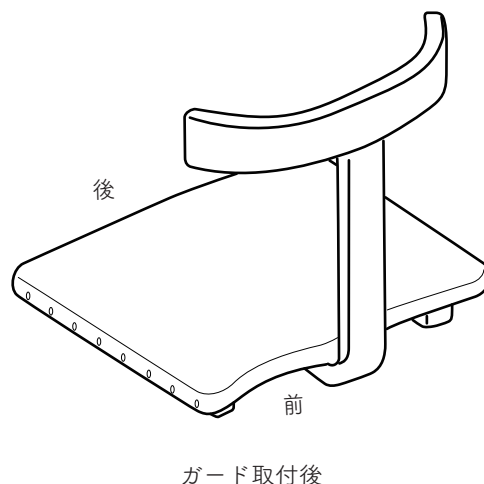
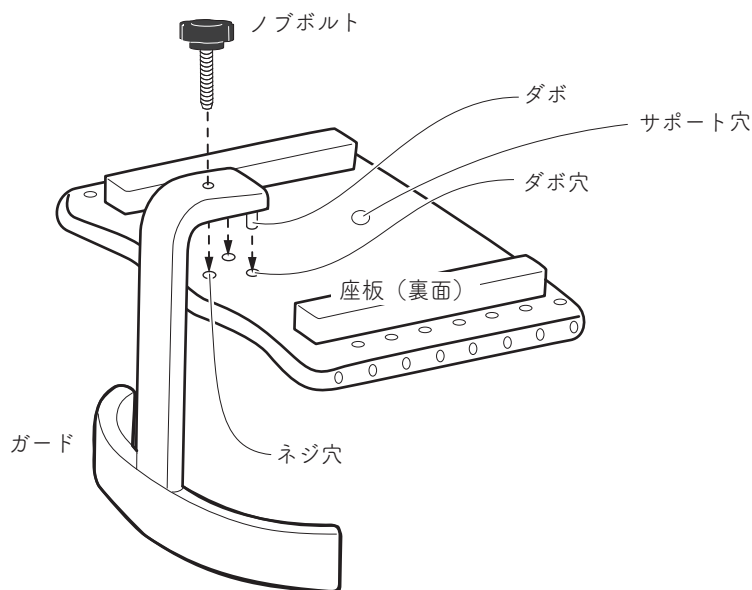
背板 A と背板 B が取り付けづらい場合は、横木の組立ボルトを少しゆるめてください。



組立ボルトはぐらぐらする程度にゆるくとめてください。手順6.にて座板が組みやすくなります。

3. ガードを座板に取り付けます。

ガードのダボを座板裏のダボ穴に差し込んでください。
ノブボルトを使って、ガードを座板裏にあるネジ穴に固定します。



point

ガードの取り付け・取り外しの際は、ダボ穴に対してまっすぐに抜き差ししてください。

4. 座板の奥行きと足置き板の高さを決めます。

座るお子さまの体型に合わせて、下図を目安に座板の奥行きと足置き板の高さを決めます。

*3才を超え1人でしっかり座れるようになったら、ガードを取り外して使用することができます。

*3才を超え1人で乗り降りできるようになったら、足置き板の前後を入れ替えて足置き板を広く使用することができます。

座板の穴の位置

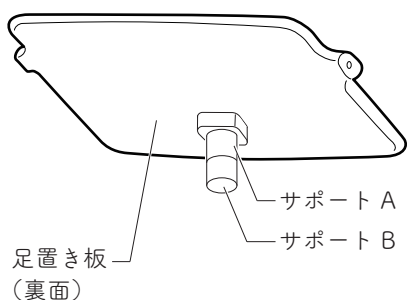
後 (⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①) 前

年 齢	7 か月～	2 才～	3 才～	4 才～
身 長	65～85cm	85～95cm	95～100cm	100～110cm
座 板	前から①と⑤	前から②と⑥	前から③と⑦	前から④と⑧
足置き板	上段＋サポート A・B	中段＋サポート B	下段＋サポートなし (前後入れ替え可能)	なし
			サポート A・B の 根本が後ろ側 または サポート A・B の 根本が前側	

5. 足置き板の高さによって、サポート A・B を調整して取り付けてください。

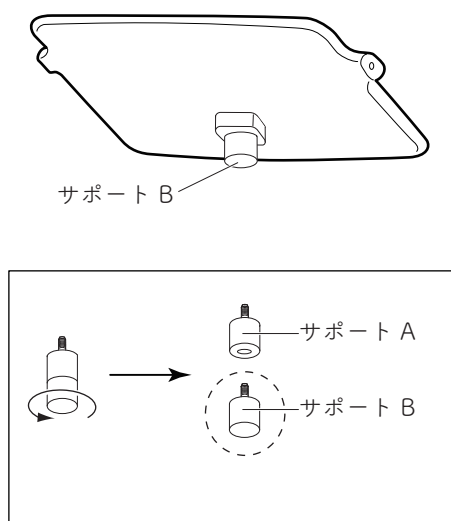
足置き板が上段の場合

足置き板をそのままフレームに固定してください。



足置き板が中段の場合

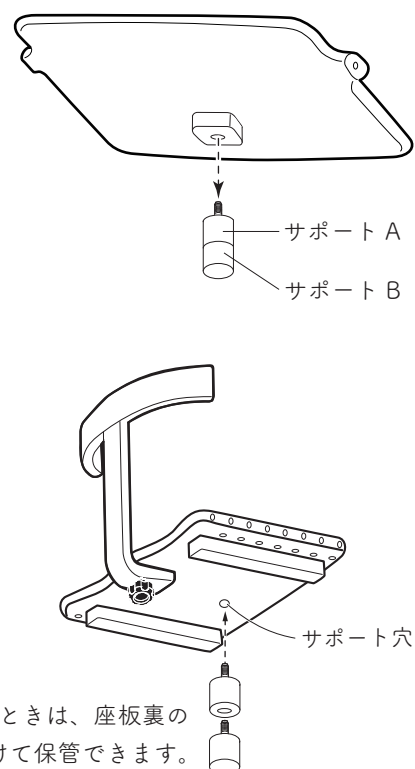
サポート A・B を 2 つに分解し、サポート B を足置き板の裏面に取り付けます。



⚠ サポート A を取り付けると、床を傷つけるおそれがあります。

足置き板が下段の場合

サポート A・B を取り外してご使用ください。



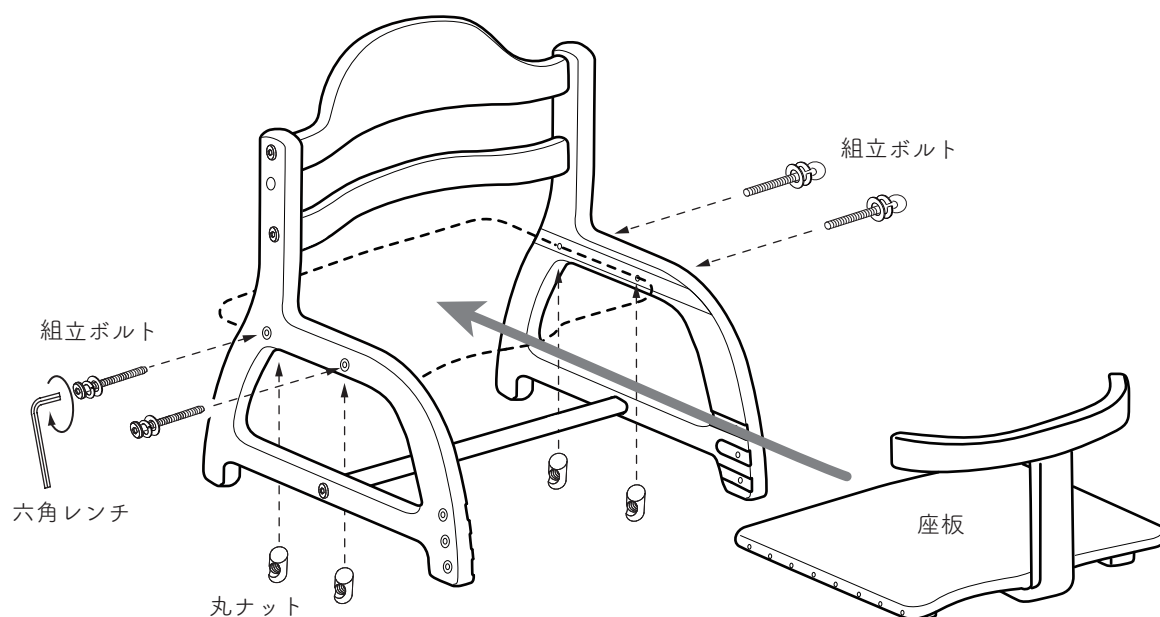
サポート A・B を使わないときは、座板裏のサポート穴に取り付けて保管できます。

6. 座板をフレームの溝に前から平行に差し込みます。

手順 4. で選んだ穴位置で、座板を左右フレームの間にセットし、組立ボルトと丸ナットで固定します。

※はめにくい場合は横木のボルトを少しゆるめてください。

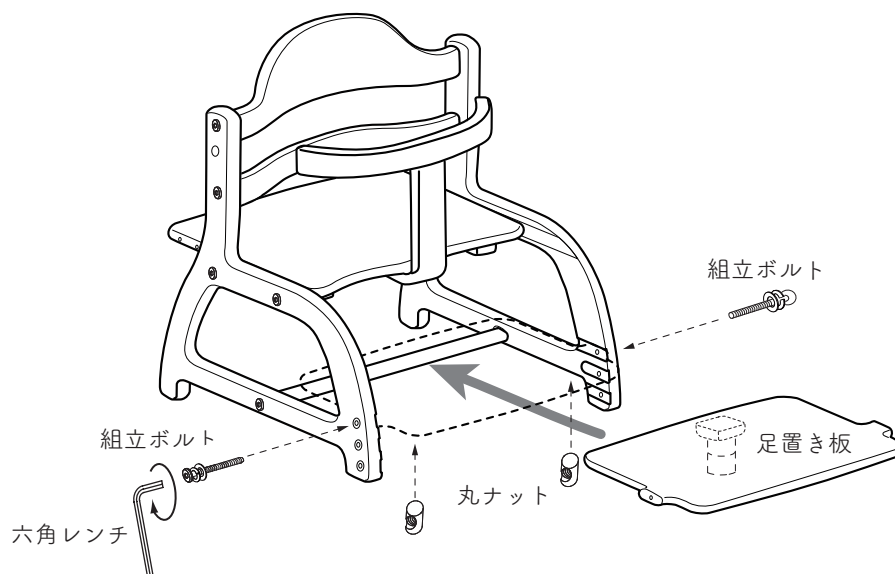
※組立ボルトや丸ナットが差し込みにくい場合は、本体を寝かせて座板を片側ずつゆるく固定してください。



7. 足置き板をフレームの溝に前から平行に差し込みます。

手順4. で選んだ高さで、足置き板を左右フレームの間にセットし、組立ボルトと丸ナットで固定します。

※はめにくい場合は横木のボルトを少しゆるめてください。



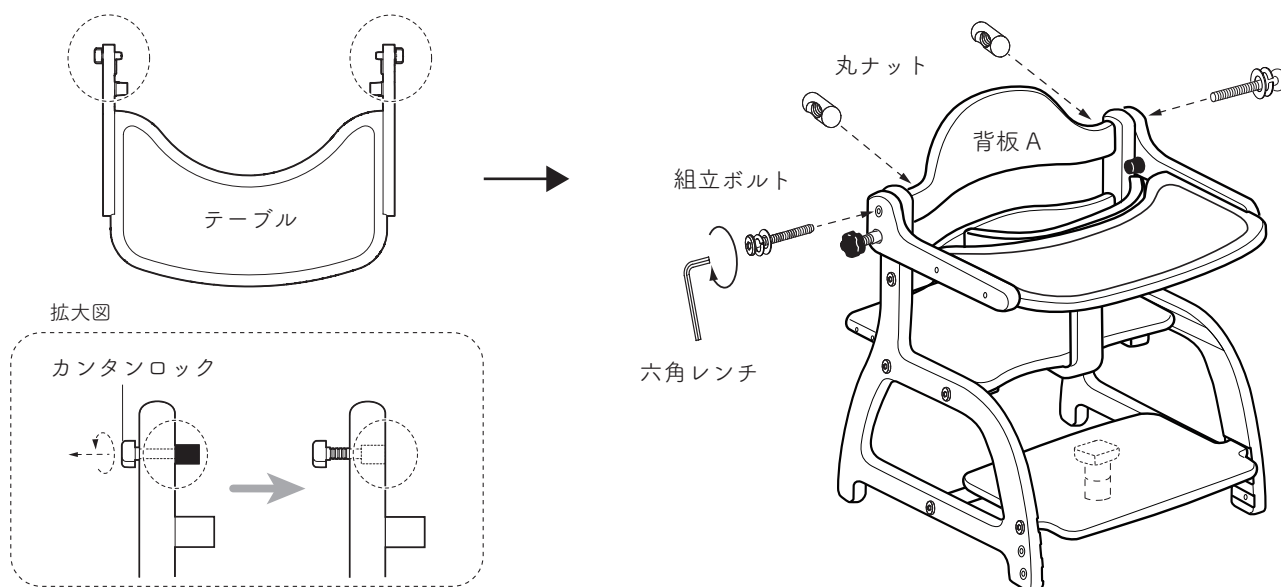
組立ボルトや丸ナットが差し込みにくい場合は、本体を寝かせて足置き板を片側ずつゆるく固定してください。

8. テーブルを取り付けます。

左右のカンタンロックを反時計回りに回して完全にゆるめ、テーブルの内側にロックが出ないようにしてください。

丸ナットを背板Aの穴に差し込んでください。

組立ボルトを使って、テーブルと背板Aをフレームに取り付け、両側のカンタンロックを締めて固定してください。



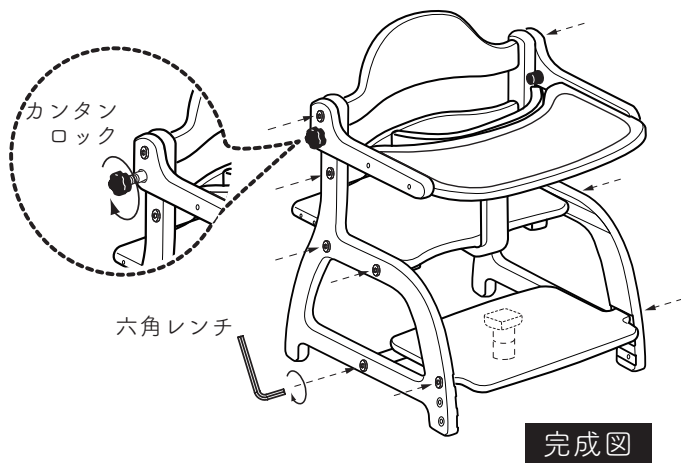
テーブル使用時はカンタンロックで必ずテーブルを固定してください。指をはさむなどケガのおそれがあります。



カンタンロックが締まりにくい場合、テーブルをはずして使用する場合はP9. をご参照ください。

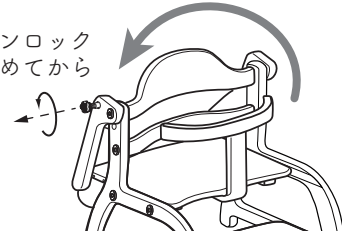
9. ボルトを締め付けます。

各部が説明書通りに組みあがっていることを確認の上、ボルトを均等にしっかりと締め付けてください。
※座板・足置き板がしっかりと固定されていることをご確認ください。



テーブルを一時的に使わないときは、カンタンロックを反時計回りに回して完全にゆるめ、テーブルを背面に回します。

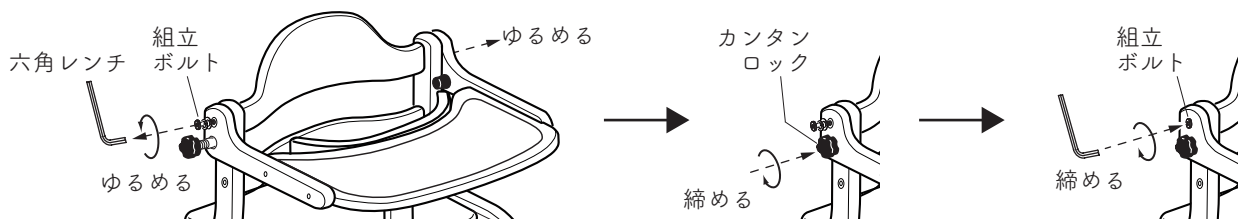
カンタンロックをゆるめてから



お子さまが座った状態でテーブルを後方に回さないでください。

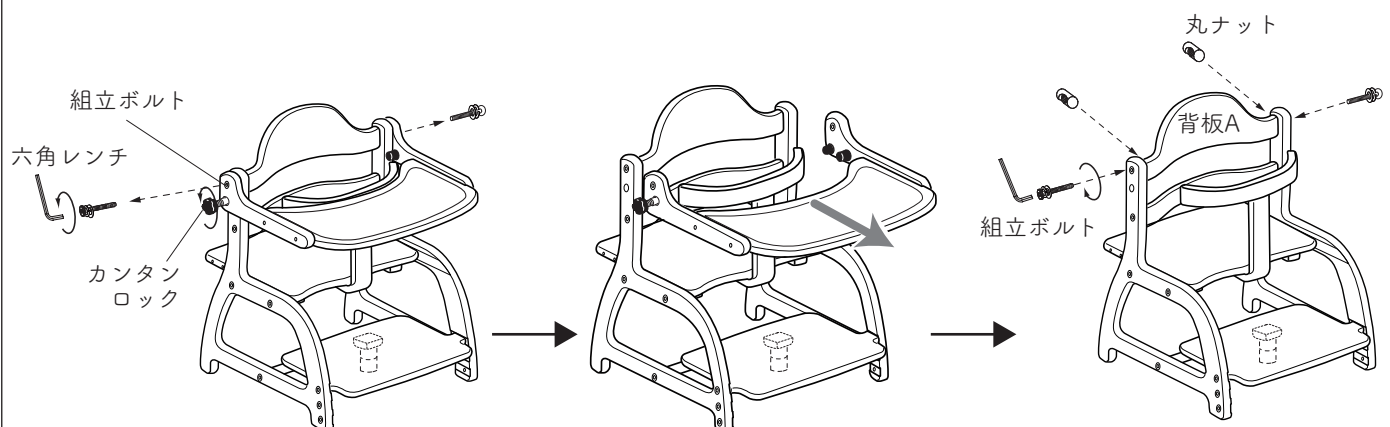
カンタンロックが締まらない場合

1. テーブルを少し上げ下げし、カンタンロックが穴に差し込まれるように調整してください。
2. それでも締まらない場合は、一度テーブルとフレームを固定している左右の組立ボルトをゆるめてください。
カンタンロックを締めてテーブルを固定し、再び左右の組立ボルトを締め直してください。
※テーブルが落下しないように手で支えてください。



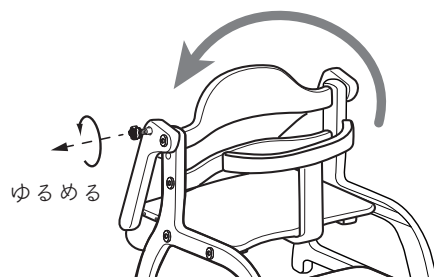
テーブルをはずして使用する場合

1. テーブルをしっかり支えて左右の組立ボルトをはずし、カンタンロックが完全にゆるんでいる事を確認します。
2. テーブルを矢印の方向に取り外します。
3. 丸ナットが背板Aのナット穴に入っていることを確認し、必ず背板Aを組立ボルトで締め直して下さい。

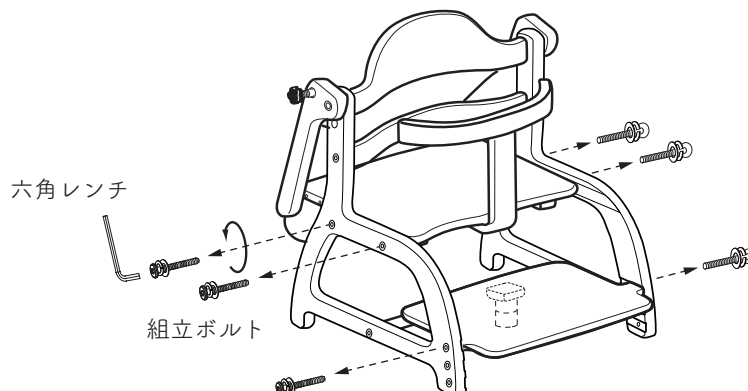


座板・足置き板の位置を変える場合

1. カンタンロックを完全にゆるめてテーブルを後方に回してください。

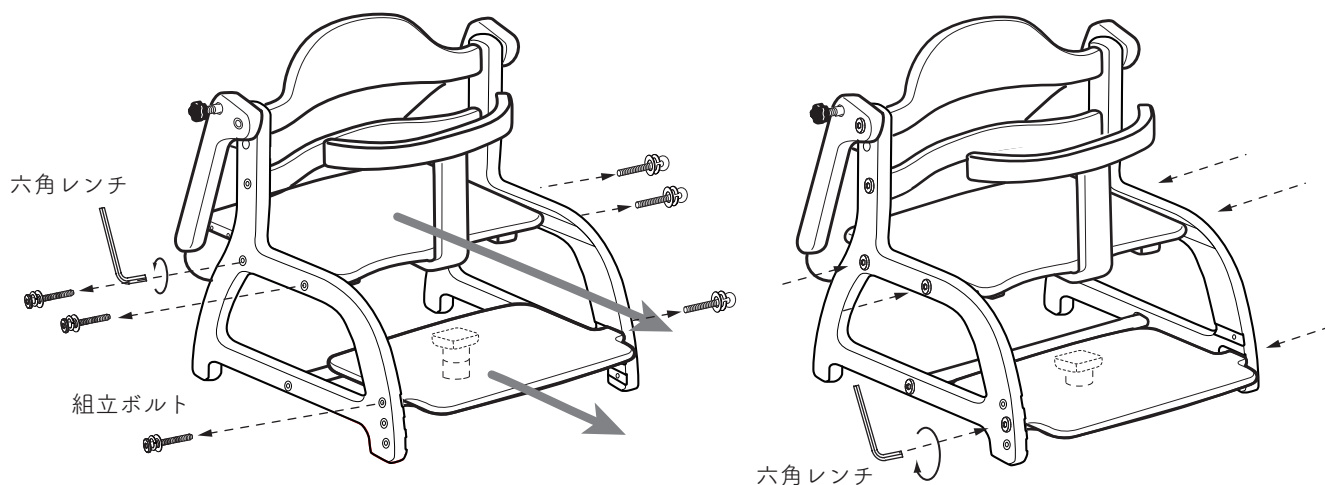


2. 位置を変える板の組立ボルトをゆるめて、組立ボルトと丸ナットを取り外してください。



 組立ボルトや丸ナットの紛失に注意してください。お子さまが誤飲するおそれがあります。

3. 組立手順5～7にもどり、座板と足置き板の位置を調節して、はずした組立ボルトを締め直して座板・足置き板を固定します。



 はずした座板・足置き板の落下にご注意ください。

組み立て後のご注意

- ・各部が説明書通りに組み立てられているか、確認してください。
- ・完成後ガタつく場合は、全体的に組立ボルトをゆるめ、再びすべてのボルトを少しずつ左右均等に締めてください。
※座板を上から軽く押さえながら、均等にボルトを締めていくと、ガタつきが直ることがあります。
- ・この取扱説明書・六角レンチは大切に保管してください。

お手入れ・点検の仕方

・お手入れの仕方

日常のお手入れは乾いた柔らかい布でふいてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液を布に浸して固く絞ってから汚れをふきとり、乾いた布で水分を残さないようにふいてください。

水にぬれたままで放置したり、高濃度アルコール、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん(マイクロファイバークロスなど)、研磨剤などを使用しないでください。変形・変色・塗装面を傷つけるおそれがあります。

・点検の仕方

ボルトのゆるみ、木部の割れ、異常音などは、ご使用前に必ず確認してください。

各部に異常が見つかった場合は、そのまま使用せず適切な処置を行ってください。処置しても直らない場合は、販売店または弊社までご相談ください。

木製の組み立て商品は、定期的なボルトの締め直しが必要です。

締め直しの前に、組み立て金具や六角レンチに異常がないか確認してください。

六角レンチが摩耗したり紛失した場合は、市販の六角レンチ(太さ4mm)もお使いいただけます。

- ・お手入れやメンテナンス方法など、最新のサポート情報はコーポレートサイトからご確認ください。

yamatoyaコーポレートサイト：製品サポート <https://www.yamatoya-jp.com/support/>

製品サポートへのアクセスは
こちらの QR コードから。



商品名：すくすくローチェア 3

寸 法 : 約幅 48 × 奥行 50 × 高さ 52cm
構造部材 : 主材：天然木（ゴムの木） 背板 / ガード：合板
塗 装 : ウレタン樹脂塗装
生産国 : インドネシア
製造元 : 株式会社 大和屋



保証書

保証期間はご購入日から1年です。

保証規定

- ・保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、保証規定に基づき無償対応いたします。ご購入店または弊社へ製品と本保証書をご提示の上、お申し付けください。
- ・ご購入の製品が、お客さままたは第三者による不適切なご使用・お取り扱いにより、故障・破損・事故その他不具合が生じた場合、弊社はその責任を負いかねます。
- ・修理を依頼される際のご持参、宅配便などの料金および諸経費はお客さまにてご負担願います。
- ・一度ご使用されたものは、原則としてお取り替えできません。
- ・保証期間内においても次の場合には、原則として有償またはお受けできない場合があります。

- (1) 開封後のお客さま都合によるご交換
- (2) ご購入もしくは商品受け取り後、1週間を過ぎた内容物の不足
- (3) 組み立て中における破損
- (4) 製品本体に取り付けられているス
- (5) 天然木の自然変色・変形や経年劣
- (6) 木目や材の性質などによる色合い
- (7) ご使用後の木部以外の消耗品 / 付属チェアベルト、組み立て部品など）に交換を要する場合
- (8) アウトレット・リサイクルショップなどでのご購入、第三者からの譲渡品など、いわゆる新品ではない中古品の場合
- (9) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷
- (10) 火災、地震、水害、落雷その他天災による故障および損傷
- (11) 一般家庭以外で、業務用などに使用した場合
- (12) 商品に瑕疵がなく、通常使用により発生した床や壁などの周辺物への直接または間接のキズ、汚損など
- (13) 無償対象外にて発生する宅配便などの諸経費
- (14) 製造中止後、必要部品の廃番、あるいは部品供給期間が過ぎた場合
- (15) 本保証書の紛失、またはご購入年月日・お客さま氏名などが未記入、あるいは改ざんされている場合

* 本書は日本国内においてのみ有効であるとともに、再発行はいたしませんので大切に保管してください。

	氏 名
	電話番号
住 所 〒	
購入店（店名・住所・電話番号）	お買い上げ伝票または領収書添付欄

- * 必ずお読みいただき、必要事項をご記入後、お買い上げ伝票または領収書を添付の上、大切に保管してください。
- * 品質向上の為、予告なしに一部仕様変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- * ご返品・ご返金につきましては、ご購入先にお問い合わせください。
- * 無償修理対象外の修理につきましては、弊社までお問い合わせください。



株式会社 大和屋
愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4
TEL 0566-72-7771
FAX 0566-72-7777
☎FREE 0120-27-8108 (平日 9時～17時)

www.yamatoya-jp.com

お問い合わせ：

service@yamatoya-jp.com

お問い合わせは右のQRコードからも可能です。



20250806